

2020年12月13日 主日礼拝 <洗礼式>

司 会
祈 禱
奏 楽

賛 美 讚美歌121番「まぶねの中に」
(God is working for my good) (主の名を賛美しよう)

使徒信条

聖 書 ①② ルカによる福音書5章17～26節 (P92)
③ マタイによる福音書1章18～25節 (P1)

音 楽 カルバリー聖歌隊&オーケストラ (V)

メッセージ ①② 「安心な驚き」 久保田豊副牧師
③ 「Xマスの重大ポイント」 大川従道主任牧師

賛 美 「ひさしく待ちにし」(讚美歌94番) 献金
頌 栄 「神様感謝します」 アーメン
祝 禱

「それでアブラハムはその所の名をアドナイ・エレと呼んだ。これにより、人々は今日もなお『主の山に備えあり』と言った」
(創世記二十二の十四)

【大和ニュース】

☆受洗おめでとうございます！①杉本兄(青年会) ②増田兄(モーセ会)

☆日曜学校 X マスは、本日14:00。泉チャペル。(13:30より開場)。マスク着用。手の消毒。検温。

☆一年守られたことを感謝し、恒例の「年末感謝献金」を献げましょう。袋は受付に。

・ 今週も祈禱会を大切に！①水曜夜は佐々木副牧師 ②木曜朝10:30より「婦人会 X マス」。説教は柴田先生。特賛は、神田氏(東京フィルの首席フルート奏者)

③金曜夜は松山伝道師(8:50pm) *この教会は祈りの教会です！！

*「名前のない合唱団」40周年記念コンサート(代表 西田氏)。相模大野特設ステージ。

☆ご結婚おめでとう。松永様と村上様。19日。青山にて。

☆来週は X マス主日礼拝。青年・学生会は合同 X マス。ヤンチャ X マス。イヴ礼拝は 24日19:30。特賛はソウルマティックス！ 25日は当日 X マス。説教は大塚師。

石の枕

社会福祉法人『愛の鈴』の理事長植草三樹男氏は、大和教会員であり、主の働き人であります。今回の理事長あいさつも、大きな感動で読みました。

「祈りとは」——「我を忘れる」「無我夢中」「火事場の馬鹿力」等々。「一つのことに集中している時」のことをいろいろな表現で表します。私の父はいつも言っていました。「命懸けでやれ」、私はそれを聞きながら「あなたはそれをやっているとは思えない」と心の中でつぶやいていましたが、最近時々そのことを思い出して素敵な親父だったと懐かしく思い出します。怒る時も泣く時も本気でした。

本当に集中している時は、神様が働いている時ではないかと感じます。その時は自分・自我は存在していないので、神が私の代わりに私を支配しているのではないかと思います。だから、自分以上のことが出来て奇跡が起きるのではないのでしょうか。我を忘れて、熱中して祈ることが私の今の課題です。

祈ることは、神様との双方向の会話をするのだと教わりました。祈りは「お願い」だけだと勘違いしていました。今朝、6時に散歩に出かけました。冷たいきれいな空気がさわやかでした。おいしい空気に感謝しました。空には薄い真綿のような雲が、朝の光で輝いていました。毎朝、雲はいろいろな形をしています。神様は芸術家だなあ！空はどこを見ても飽きない、と楽しんでいたら、ここで神様と話してみよう「神様、コロナで売上げが下がって子供たちが困っています。どうしたらいいんですか？」と聞いてみました。

神様の答えは「明日のことは心配しても仕方ない。今日やることをやりなさい」でした。「いつも喜んでいなさい。常に祈りなさい。どんな事にも感謝しなさい。そして全て私に任せなさい」でした。初めて神様と会話できました。これが朝の散歩の祈りだと分かりました。

これから毎朝、神様と会話をしてみます。

私は多くを教えられました。「障がい者就労支援サービス」の働きは聖務です。主の愛をもって、具体的に「愛の鈴」を支援しましょう。主が喜ばれます。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース: 黙示録4章～10章 Bコース: ヨエル1章～ミカ3章